

# 再最終通告書

2025年5月27日

件名：

再回答書面（2025年5月23日付）に対する見解および今後の対応に関する最終通知

報道機関提出予定資料一式（同封）

宛先：

株式会社大京アステージ

代表取締役社長 真島吉丸 様

差出人：

ライオンズマンション稲沢管理組合

理事長 長谷川 進

本文：

拝啓 貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当管理組合より2025年5月23日付でお送りしました「最終通告書」に対し、貴社より同日付での再回答書面が到着いたしました。

まずは形式的なご返信をいただいたこと自体には感謝申し上げますが、その内容は以下の観点から極めて遺憾であり、誠意ある対応とは到底受け止めることができません。

## 【当組合の見解（概要）】

1. ご回答はいずれの論点においても核心に触れず、説明責任を実質的に回避する表現に終始しております。
2. 一連の通知書・申入書・再通知書等に記載した不正・不備・不法行為に該当する懸念事項に対して、個別の事実認定および責任の所在が一切示されておられません。
3. 担当レベルによる対応に終始し、経営責任者である真島社長ご本人の見解や方針が全く示されていない点は、重大なガバナンスの欠如であり、組織としての説明責任放棄と受け取らざるを得ません。
- 4.

## 【親会社オリックス社への申入れ経緯】

2024年4月11日には、貴社の親会社であるオリックス株式会社社長宛に調査等申し入れを行い、その後、同年4月17日貴社事業管理部コンプライアンス課よりご連絡をいただき以降、貴社ご担当窓口である名古屋西支店と複数回にわたり、今日まで話し合いを重ねてまいりました。

このように、当組合は一貫して正規の手続きを経て、誠実かつ建設的な協議を求めてまいりました。

## 【最終通告】

つきましては、貴社として本件に誠実に向き合う意思があるか否かについて、**2025年6月2日（金）17:00までに**下記事項に対しての正式な対応を文書にてご提示ください。

- ・ 下記Webサイト案件No.毎に記載がある「再回答・最終回答への見解」確認後の補足説明および修正見解（論点別の整理）  
マンション管理のブラックボックス～大京アステージの不正  
URL：<https://officials.world>
- ・ 真島社長名義による正式な見解表明または面談の受諾
- ・ 本件に関する今後の調査・再発防止策の提示

## 【今後の措置（再掲）】

上記期日までに何らのご対応がいただけない場合、以下の情報公開措置を即時実施することといたします。

- ・ 各報道機関への一括資料送付（クローズアップ現代・報道ステーション等）
- ・ 行政・監督機関（国土交通省、消費者庁等）への照会と提出
- ・ <https://officials.world>等Webサイトでの順次公開
- ・ 法的対応の正式開始（民事・刑事含む）

貴職の誠実な姿勢を、今一度強く求める次第です。何卒、よろしくお願い申し上げます。

敬具

追伸：

なお、当管理組合では、**2023年10月の定例理事会以降、約1年半にわたり書面・面談・通知等の正規手続を経て協議を重ねてまいりました。**

とりわけ、親会社であるオリックス株式会社に対しても、2024年4月11日付で正式な調査等の申し入れを行い、その後、貴社コンプライアンス課から初めてのご連絡をいただき、貴社名古屋西支店長と継続協議を重ねてまいりました。

しかし、最終的な通告にもかかわらず、代表取締役社長真島氏からの説明責任ある回答は一切得られておらず、やむなく報道関係各所への資料提供に踏み切るものです。

また本書には、当組合が既に報道機関に対して提出を予定している「報道提出用資料一式」を別添として同封しております。

当該資料は、本件に関する全容および証拠、経緯、交渉履歴を含むものであり、貴社におかれては社会的責任および貴職としての説明責任の重大性を再認識いただけますようお願い申し上げます。